

医療安全推進週間実施状況

平成29年11月19日（日）～平成29年11月25日（土）開催

☆ 厚生労働省が主催する医療安全推進週間にすべての労災病院が参加

☆ 労災病院共通のテーマを設定

テーマ「患者・地域住民との情報共有と患者・地域住民の主体的参加の促進」

☆ 主な取組

○ 医療安全・医療相談コーナーの設置：34病院

医薬品や栄養の相談、誤嚥防止、転倒防止、手洗い等の体験型参加、医療安全に関する標語・ポスター等の掲示、等を実施

○ 医療安全パトロールの実施：21病院（病院はボランティアの方等、地域住民の方も参加）

○ 患者・地域住民対象講習・公開講座等：41病院 約1,200名の方が参加

- ・「転倒・転落予防」「ロコモティブシンドローム予防」
(患者・家族等参加者 606名)
 - ・「AED体験」
(患者・家族等参加者 194名)
 - ・「誤嚥防止の取組」
(患者・家族等参加者 108名)
- 他

○ 職員対象研修・講演等：29病院 38回（うち17回は外部講師によるもの）4,654名参加

- ・「医療事故調査制度施行後について」 (561名参加 外部講師他)
 - ・「院内事例からの学び」 (1,611名参加 各部署発表他)
 - ・「コミュニケーション（患者・家族・医療従事者間等）」
「チーム医療（TeamSTEPPS）」等
(1,136名参加 外部講師他)
- 他